

2026 年 2 月 17 日

ENEOS リニューアブル・エナジー株式会社

エクイニクスとバーチャル PPA 契約を締結

ENEOS リニューアブル・エナジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：小野田 泰、以下「ERE」）は、グローバルなデジタルインフラストラクチャ企業であるエクイニクス（Nasdaq：EQIX、日本法人代表取締役社長 小川 久仁子）とバーチャル PPA^{*1}（以下、「本 PPA」）契約を締結しました。

本 PPA では、ERE が兵庫県三田市で運営する三田メガソーラー発電所の発電量に応じた環境価値（非 FIT 非化石証書）を 2027 年 1 月より 15 年間にわたってエクイニクスに供給します。

なお本 PPA は日本のデータセンター業界において、単独需要家が一つの発電所からバーチャル PPA によって環境価値を調達する最大規模^{*2}の契約となります。

ERE は今後も再生可能エネルギーによる発電事業を通じ、バーチャル PPA をはじめ、脱炭素への取り組みを進める企業のニーズに応えることで、再生可能エネルギーの普及と脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

発電所概要

発 電 所 名	三田メガソーラー発電所
所 在 地	兵庫県三田市
運 転 開 始	2023 年 8 月
設 備 容 量	121,088 kW
年間発電量	約 148,250,000 kWh



以上

*1：コーポレート PPA の一つの契約形態であり、需要家の敷地外にある発電所から再生可能エネルギーの環境価値のみを直接購入する契約

*2：エクイニクス調べによる